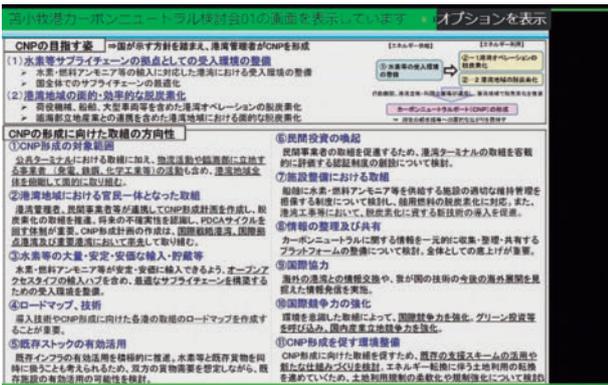




開会挨拶(岩倉 小牧市長)

トへのご協力や、検討会における積極的なご意見、ご発言への協力のお願がありました。

終わりに、魚住北海道開発局港湾空港部長(代理：西園港湾計画課長)より、「港湾地域の脱炭素化に向けて、水素・燃料アンモニア、LNG も含めたサプライチェーンの受け入れ環境の整備、港湾荷役機械など港湾オペレーションの脱炭素化及び臨海部産業との連携により港湾地域で面的な脱炭素化を図ることによるCNP形成の目指す姿が示されるよう、北海道開発局も港湾管理者によるCNP形成計画の策定をしっかりとサポートしていきたい。」との挨拶で閉会しました。



国土交通省におけるカーボンニュートラルポート形成に向けた取組みについて(西園北海道開発局港湾計画課長)

令和3年秋の褒章伝達式を開催しました

北海道開発局 釧路開発建設部

令和3年秋の褒章受章者が10月26日の閣議で決定され、11月3日付けで発令されました。そのうち、北海道開発局からの推薦で、「株式会社濱谷建設」(釧路市港町)が緑綬褒章を受章され、12月8日に褒状の伝達式を行いました。伝達については、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、本省での伝達式、皇居での拝謁が中止となったことなどから、釧路開発建設部での伝達式開催となりました。

濱谷建設は20年間継続して釧路港内において清掃活動を実施し、地域の環境美化保全及び環境意識向上に貢献してきた功績が認められたものです。

伝達式において、井上釧路開発建設部長から褒状の伝達を受けた代表者の濱谷社長は、「先代からの意思を引き継ぎ継続してきたものであり、光栄です。今後も益々研鑽し、企業として社会貢献に邁進して参りたい。」と受章の喜びを語っていました。



左から2人目が受章された(株)濱谷建設の代表の濱谷社長



釧路港での清掃活動状況